

# THE ROTARY CLUB OF NAGOYA-CHIKUSA



## WEEKLY

# なごや ちくさ

題字 黒野清宇

名古屋千種ロータリークラブ  
 承認 1982年 8月24日  
 例会日 火曜日 12:30  
 例会場 愛知厚生年金会館  
 事務局 TEL763-5110 FAX763-5121  
 会長 笹野義春  
 幹事 佐久間良治  
 会報 雑誌委員長 舎人経昭

No. 32

## 人類が私たちの仕事 MANKIND IS OUR BUSINESS

2001~2002年度 RI会長 リチャードD・キング

### きょうの例会

第941回 平成14年 3月 19日(火)

講演 “小児歯科医が感じる子供の心の問題”

愛知学院大学歯学部 教授 土屋 友幸氏  
(紹介 黒須さん)

### 先週の記録

第940回 平成14年 3月 12日(火)

晴

◆“それでこそロータリー”

◆出席報告

会員	70(61)名	出席	39名
出席率	63.93%		
前々回	2月26日(修正出席率)	100%	

◆ビジター紹介 1名

◆ゲスト紹介

乾技術士事務所 乾 昇氏  
(浜北RC会員)

### 佐久間幹事報告

1. 本日例会終了後、国際大会(パルセロナ)の説明会を致しますので、参加者の方は2階ロビーへお集まり下さい。

### 和田会員増強委員長より報告

先日出席致しました、地区会員増強委員長会議の報告をさせていただきます。第2760地区の2001年7月1日の会員数は5975名、2002年1月末は6014名と39名の増加を示し、東名古屋分区では、778名から773名と5名減少、西名古屋分区では1308名から1315名と7名増加しています。

ガバナーは「6000名以上の会員がいなければ地区の運営が厳しく、今回6000名を越しているが年度末には退会者が多くなる傾向にあり各クラブとも更に努力をしていただきたい」と話されました。

当クラブでも4名入会の3名退会しています。

今回IMを経験しましたが、会員数が少なければ個人の負担が大変大きく何をするにも予算がなけれ

ば事業が進みません。

年度始めにグループを編成させて頂きましたが、今までに一人も紹介されていないグループもあります。なんとか実増5名を考えていますので、宜しくご協力ください。

### 池田国際奉仕委員長よりお願い

以前キャンヘルプタイランドに寄付頂いた方には会報と寄付送金用紙がお手元にあるかと思いますが、4月半ばに国際奉仕委員会より改めて寄付のお願いをさせて頂きますので今回は送金なさらないで下さい。

### 笹野会長挨拶

皆さん こんにちは！ビジターの森さん、よくおい出下さいました。ごゆっくりお寛ぎ下さい。又ゲストの方には後程ご講演頂きますこと楽しみにしております。

さて、来月から公立の幼稚園、小学校、中学校、高校では完全週5日制が実施されます。文部科学省によれば「ゆとりの教育」というのがスローガンになっているようですが、昨今、児童の学力低下が盛んに論議され、この制度の実施によっていっそう加速するのではと心配する親御さんも多いと聞いています。それがあってか遠山大臣は先日、学力向上アピールを公表、学力低下阻止のため学習塾などに休日の受け皿づくりへの協力や各学校独自の学力向上のための対策を考えるよう呼びかけています。

岐阜市のある中学校の先生は、心配をして次のように言っています。「休みは家でゆっくり寝ていたいという子供が意外に多いのです。私が子供のころは土曜日の午後は誰と何をして遊ぶかと考えてうずうずしていたものです。ところが今はコンピューターゲームが主流で一人でいつまでも遊べるようになり友達付き合いを煩わしく思う子供達が多くなってきました。黙々とゲーム機に向き合う姿はとても健全なものとは言えません。週5日制によって一体どんな子供達が作られるのでしょうか」また地方の行政関係者は「子供にとっては自由な時間が増えます。これはゆとりではなく単にヒマになるだけで非行が

増える可能性だって高いと思います」とも言っています。それでは一体何のため誰のために実施するのでしょうか。東海3県の実施率は愛知県84%、岐阜県58%、三重県69%となっています。また全国学習塾協会が加盟の830の塾に通う小中学生一万人と親五千人を対象にした調査によると土曜日が休みになることについて「良い」と答えた子供は65%、反対に親は「不安」が58%を占めています。過ごし方について子供の53%が「遊び」と答え「勉強」は28%、親は46%が「勉強させたい」と回答、「遊ばせたい」22%と対照的な結果がでました。

週5日制で先生達に不安や異論はないのでしょうか。補修授業などは先生の裁量に任せられるとか結局は教える人の資質の問題になってきます。いずれにしても子供達は次の時代を背負う大切な宝です。良い結果が出ればと思います、皆さんはどうお考えになられるのでしょうか。

#### ◆講演 “怒とロータリー”

乾技術士事務所

乾 昇氏

(紹介 山田君)



「子貢問いて曰く、一言にして以て終身これを行なうべきもの有りやと。子曰く、それ恕か。己の欲せざるところは、人に施すことなかれ」(衛霊公第十五402) これは孔子の唯一の原則といわれています。

この「恕」は「ゆるす」と読みます。相手の身になってその行為を考えると、なぜそうしたかが分かる。分かれば当然「ゆるす」ことになる。これが「思いやり」です。

最近青少年犯罪の低年齢化が問題になっていますが、これは許せるのでしょうか。その責任は我々にあると言われます。昔は学校では先生が、家庭では父母が、外へ遊びに出れば上級生や近所のおじさんやおばさんがしてはいけないことはしっかりと叱ってくれました。いわゆる躰です。

現在、親子をはじめ先生と生徒、友達同士の心が触れ合うような会話が少ないのが一番問題だと思います。ゲームなどの氾濫で言葉を学ぶチャンスが少なく、話し合っ解決する習慣もない、うまい話合いの手立てを知らず自分中心ですぐ行動に出てしまいます。思いやる「ゆとり」がありません。このような子供たちに、どうしたら躰をすることができるか「恕」をどうやって理解させることができるかが

問題です。

「子、四を絶つ。意なく、必なく、固なく、我なし」「意地にならぬ、執念しない、頑なにならぬ、我を張らぬ」孔子が守った「孔子の四絶」といわれる4つの「勿れ」で品性を高める基本的心構えだといわれます。これも相手のことを考えると出来ることだと思います。孔子は晩学で「十有五にして学を志し、三十にして立つ、四十にして惑わず、五十にして天命を知って」政治活動は諦め魯国からの迎えに応じて14年振りに戻り、弟子を養成し教育に専念しようと考えました。時に69才。

長男を失い、愛弟子顔回、子路を失って74才で死にますが、弟子や孫弟子が「論語」を編纂しました。この論語の中には学ぶべき言葉が沢山あります。「子曰く、学びて時にこれを習う、亦説ばしからずや。朋、遠方より来る有り、亦樂しからずや。人知らずして慍みず、亦君子ならずや」「世の人々が自分を認めてくれなくても、不平不満を抱かない。なんと立派な人間ではないか」「恨まない」は「恕す、思いやり」と同源の語です。

これは身につけば教養のひとつです。これを身につけるのは教育です。

カントは「人から教育を除けば全く無である」福澤諭吉は「人生で最も惨めなのは教養のないことである。最も美しいのは人のために施して恩に着せぬことである」と言っています。

日本に初めてロータリークラブを作った米山梅吉翁の著書「常識関門」に「凡そ人の身を立て世に処せんとするには、必ず先ず常識の門を叩いて、その表玄関に刺を通じ、斯くて社会の大広間に案内されなければならぬ。(中略) 挙措応対宜しきを採らざるべからず、其の無礼又は失態なきよう注意すべきは勿論のこと、苟も稠人の中で揶揄を蒙るがごときことがあってはならぬ。社会の大広間に於ける作法、我輩は之を常識と称するのである」とあります。無礼、失態がなければ人に迷惑をかけることもないわけですが、これが「常識」だといっているのです。

人間と動物の違いは「人間は自分の脳が存在を知る脳を持っている」ことだと言われます。この脳が悪に働けばオウム真理教。世のために働かすのがロータリーです。好意と友情を深めるか、みんなのためになるか、どうか。「恕」の一言につきます。

浅学菲才の身、先哲の名言の披瀝のみ、お恕し下さい。

#### 例会変更のお知らせ

名古屋空港RC 3/25(月)夜間例会の為  
名古屋西南RC 3/28(木)ガバナー公式訪問の為、  
3/29(金)マリOTTアソシアにて

◆ニコボックスは紙面の都合により次回と致します。  
◆次回例会(3月26日)  
友愛の日